

令和3年度 第9号

発行元: 菊川市立総合病院

看護部: 認定看護師

発行日: 令和4年3月18日

CN ニュースレター

認定看護師会では、当院の職員が地域の医療・介護に携わる皆様と共に学び支え合うことを目的とした活動に取り組みました。開催した研修会の振り返りを報告します。



感染管理

私は、地域の皆様と学ぶ会で地域の介護および看護職の皆様とグループワークをすることで「自分のおごり」に気がつきました。「看護師として経験を重ね、退院後の生活状況も考えられる。」と思っていましたが、地域で奮闘する方々の話を伺い、自分が井の中の蛙だと思い知りました。地域で活躍する方々からたくさん刺激を受けた一年でした。地域のスペシャリストの方々との出会いに感謝です。

緩和ケア

今年度は地域の方からリクエストが多かった『スピリチュアルペイン・スピリチュアルケア』を、体験ワークを取り入れて行いました。続編の希望も聞かれ、嬉しく思います。また『リンパ浮腫』も関心が高い項目でしたので、ドレナージの実践も交えながら体感型ワークを考えてみたいと思っています。地域・病院のスタッフが一緒になって、地域住民を支え合えるってステキなことですね。ぜひ、皆さんご参加ください。

がん化学療法看護

今回の地域との交流会で参加者の経験を通して学んだことは、患者様が病院にいる期間は「ごく一部」あり、自宅や施設に戻られてからさまざまな支援を受けていることです。地域の皆様が関心を持って聞きに来てくれたことに感謝しています。「2人が1人がんになる」と言われている時代なので、皆さんの知りたいに答えられるように頑張ります。今後は院内職員の参加を増やし、盛り上がっていったら嬉しいです。

皮膚・排泄ケア

「しあわせうんち生活」と題して、食べた物が便として排泄されるまでを講義しました。意見交換の場では「子どもから高齢者まで多くの方が排便のことで悩んでいるけれど、語り合う場はなかった」と参加者の体験談でとても盛り上がりました。「排便体操を実践したい」との声もあるので、第二弾はみんなで体を動かして体験し、すぐに現場で活用できるようにと考えています。ぜひ院内の方も語り合しましょう。

認知症看護

今回、認知症の方が体験している場面をDVD視聴し、「認知症の方の目線を初めてで体験できて良かった」「認知症の方が感じていることがわかって良かった」などの意見をいただきました。また、交流会では地域での認知症の方の情報を得ることができました。当院の院内デイケアが地域でも認知されていることに驚き、嬉しく思いました。地域と病院スタッフが一緒に学び、意見交換ができる機会を大切にしていきたいです。

1年間、ありがとうございました！！

